

平成21年度国際プラント・エンジニアリング市場動向と新興市場対策に係る委託先の公募について

平成21年6月8日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

昨年来の国際金融危機の影響によりプロジェクトの中止、見直しが行われている。また、インフラ整備への投資も縮小されてきており、特に新興市場においてはインフラ未整備の状況が更に深刻化している。そこで、新興市場としてポテンシャルの高いロシアをとりあげるとともに、国際プラント・エンジニアリング市場の動向も概観し、我が国企業のビジネスチャンスを探るとともに課題と克服策について調査を実施する。

2. 調査内容

(1) 調査内容

・調査対象セクター

①国際プラント・エンジニアリング市場の概観：

インフラ分野、資源開発、石油化学分野、環境分野（再生可能エネルギー・新エネルギー、水関係）

②ロシアのプラント・エンジニアリング市場対策：

電力、エネルギー（含む再生可能エネルギー・新エネルギー）、交通

- ・国内および現地サーベイ（ロシアのみ）の実施
- ・当組合会員企業担当者等で構成するワーキンググループでの報告
- ・調査報告書の作成（A4×80ページ以上）
- ・事業終了後に結果報告会での報告

(2) 調査項目、その要点

- ・国際金融危機のプラント・エンジニアリング市場への影響)
- ・潜在需要と顕在需要のギャップ
- ・テイクオフの状況（時期、分野または市場）と課題
- ・今後の国際プラント・エンジニアリング市場の見通し
- ・ロシア市場におけるプロジェクト市場への影響
- ・ロシア市場におけるファイナンスおよびリスク面の考察
- ・ロシアにおける欧米のプラント・エンジニアリング企業動向
- ・わが国プラント・エンジニアリング企業の事業機会、克服策
- ・政策的課題と提言
- ・その他

3. 審査基準

- ・申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ・提案内容（企画案）が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ・提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。

- ・実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ・委託金額：上限735万円（消費税含む）（財源が違うため、2契約になる）
- ・契約期間：契約締結日から平成22年1月29日まで
- ・提出物：報告書2部、関係資料2部
（基本的に電子データで提供）

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ・当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ・当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ・日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成21年6月8日～6月12日（期限内に必着のこと）

7. 応募方法

応募書類（応募書類・企画書）をダウンロード（WORD形式は[こちら](#)、PDF形式は[こちら](#)）し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともにEメール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい（提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します）。提出された本書類の作成費用は支給されません。

（添付する資料）

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等（HPに掲載されている場合は、同HPのURL）

8. 審査結果

平成21年6月末（予定） HPで公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当：プラント業務グループ 竹中

Eメール：takenaka@jmcti.or.jp

TEL：03-3431-9808

TEL：03-3431-0509

以上